

Chromatic Accordion × Planetarium

クロマチックアコーディオン

プラネタリウム



日本でも数少ないボタン式のクロマチックアコーディオン奏者。

200個ものアコーディオンのボタンを巧みに操り、ジャンルにとらわれない自由なサウンドが聴く人全ての心を包み込みます。

アコーディオンの音色と満天の星空で素敵なクリスマスをお楽しみください。

かとうかなこ X'mas Consert

In プラネタリウム

出演：かとうかなこ (クロマチックアコーディオン)
笹子重治 (ギター)

12.22 THU.2005
18:30 Start
(18:00 Open)

★ **In** ムーブ21
プラネタリウムドーム

★前売 2,000円 友の会 1,700円
当日 2,500円 友の会 2,200円

※全席自由
当日午前9時より整理券を発行いたします。
舞台効果の都合上、途中入場はご遠慮願います。

★チケット販売
ムーブ21 (06-6905-3921)
守口文化センター (06-6992-1276)
ローソンチケット (0570-000-777) Lコード 51648



Profile



かとうかなこ クロマチックアコーディオン

4歳からアコーディオンをはじめ、17歳で全日本アコーディオンコンクール総合優勝。高校卒業後フランスに渡り、パリ私立音楽院、CNIMA国際アコーディオン学院入学。世界的プレイヤーの指導を受け、在学中に全仏コンクールで第一位を獲得。卒業後、沢田研二・峰山直美の音楽劇で共演。全国のホールでのコンサートを中心に、病院や小学校、また旧建築や酒蔵、民家などの歴史的な建築物でのアコーディオンの響きも大切にしている。

また、2002年10月FM CO・CO・LOの特別番組、「地球音楽家族2002」では、「かとうかなこのフランスアコーディオン修行」と題してリチャール・ガリアーノやクレモンティーヌとのセッションを行うなど5夜連続6時間の番組を担当。

2003年1月にファーストアルバム「Le ciel ～空～」を発売。全国のコンサートホールを中心に、2003年には奄美の島唄の第一人者、朝霧那恵のゲストサポート、来日アーティストとの共演など新しい分野にも活躍を広げている。



笹子重治 ギター

1958年、神戸市生まれ。日本では珍しいブラジリアン・スタイルのギタリストとして、多くのブラジル人アーティストとセッションを重ね、86年～87年にかけてブラジルで活動。帰国後ショーロクラブを結成し、15枚のCDをリリース。また、中南米6カ国でのコンサート、大河ドラマ『花の乱』エンディングテーマをはじめNHKや民放番組の音楽担当等の活動や、様々なアーティストのCDプロデュース、レコーディング、アレンジ等、多方面で活躍中。

Discography

<1stアルバム> Le ciel ～空～

2003年1月に発売。スタンダードな曲を中心にギター、パーカッションなど最少編成での録音。クラシックからシャンソン、ミュゼットまでかとうかなこの歴史を表現したアルバム。

<2stアルバム> ひだまり

笹子重治 (From ショーロクラブ) をプロデューサーに迎え、女性アコーディオニストの新妻が放つニューアルバム。ミュゼット、クラシック、ショーロ、北欧フォーク、ジャズ・ジャンルにとらわれない自由なサウンドが世界を駆け抜ける。

●お問い合わせは...

☎06-6905-3921 (ムーブ21)

地下鉄谷町線/大阪モノレール大日駅地下道3号出口より徒歩3分
月曜休館(祝日の場合は、翌日) 開館9:00～21:00 守口市大日町2-14-10
URL <http://homepage2.nifty.com/cul/top.htm>

